

平成28年 省エネルギー基準対応

作成：2017年5月8日

自己適合宣言書文書番号：LXEC-1607

更新：2020年10月30日

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）：DWG002

株式会社LIXIL

サッシ・ドア事業部 ドアSBU

※1.各熱貫流率が、以下①、②のいずれに準拠しているかを掲載しています。

- ①「建具とガラスの組み合わせ」による熱貫流率
- ②試験、計算による熱貫流率 ※2

※2.試験は「JIS A 4710」、計算は「JIS A 2102」または国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「熱貫流率及び線熱貫流率 ドアの簡易的評価」に基づく代表試験体の熱貫流率です。
代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「住宅・建築物の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準に関する技術情報」に基づきます。

ジエスタ2防火戸（k2仕様）

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式	ガラスの仕様	開口部の熱貫流率 [W/(mK)]		開口部の日射熱取得率[η]		性能根拠 ※1			
				遮蔽物無し	風除室あり	遮蔽物無し	風除室あり	①	②		
枠：金属製熱遮断構造 戸：金属製断熱フラッシュ構造	■ドア本体：採光なし C11型、D11型、D12型、 D91型、S13型、S14型、 M16～18型、M92～94型	片開き		ドア本体：—	1.79	1.52	0.06	0.05		○	
		親子	子扉：採光なし		ドア本体：— 子扉：—	1.79	1.52	0.06	0.05		○
			子扉：採光あり		ドア本体：— 子扉：組み込みガラス	2.23	1.83	0.08	0.06		○
		片開き		ドア本体：組み込みガラス		2.23	1.83	0.08	0.06		○
	■ドア本体：採光あり C12型、C13型、C72型、 C73型、C92型、C93型、 D32～34型、D41～45型、 D52～54型、D61～65型、 G11～15型、P11～14型、 P16型、P19～21型、S11 型、S12型、S19型、S20型、 M11型、M12型、M19～22 型、M26～28型、M31型	親子	子扉：採光なし		ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	2.23	1.83	0.08	0.06		○
			子扉：採光あり		ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	2.23	1.83	0.08	0.06		○
		片開き		ドア本体：組み込みガラス		2.23	1.83	0.08	0.06		○

ジエスタ2防火戸（k4仕様）

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式	ガラスの仕様	開口部の熱貫流率 [W/(mK)]		開口部の日射熱取得率[η]		性能根拠 ※1			
				遮蔽物無し	風除室あり	遮蔽物無し	風除室あり	①	②		
枠：金属製又はその他 戸：金属製フラッシュ構造	■ドア本体：採光なし C11型、D11型、D12型、 D91型、S13型、S14型、 M16～18型、M92型、M93 型	片開き		ドア本体：—	2.04	1.70	0.07	0.06		○	
		親子	子扉：採光なし		ドア本体：— 子扉：—	2.04	1.70	0.07	0.06		○
			子扉：採光あり		ドア本体：— 子扉：組み込みガラス	2.53	2.02	0.09	0.07		○
	■ドア本体：採光あり C12型、C13型、C72型、 C73型、C92型、C93型、 D32～34型、D41～45型、 D52～54型、D61～65型、 G11～15型、P11～14型、 P16型、P19～21型、S11 型、S12型、S19型、S20型、 M11型、M12型、M19～22 型、M26～28型、M31型	片開き		ドア本体：組み込みガラス		2.53	2.02	0.09	0.07		○
		親子	子扉：採光なし		ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	2.53	2.02	0.09	0.07		○
			子扉：採光あり		ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	2.53	2.02	0.09	0.07		○
		片開き		ドア本体：組み込みガラス		2.45	1.97	0.08	0.07		○
	■ドア本体：採光あり(採風) G81型、G82型、M81～84 型、P81型、P82型	親子	子扉：採光なし		ドア本体：組み込みガラス 子扉：—	2.45	1.97	0.08	0.07		○
			子扉：採光あり		ドア本体：組み込みガラス 子扉：組み込みガラス	2.53	2.02	0.09	0.07		○